

ふりがな 氏名	おがわ まさとし 小川 征利	職名	講師
取得学位	修士（教育学） 博士（社会福祉学）		
学歴	筑波大学大学院教育学研究科 中部学院大学大学院人間福祉学研究科		
所属学会	日本特殊教育学会、日本コミュニケーション障害学会、日本聴覚言語障害学会、 日本言語聴覚士協会、日本臨床発達心士会		

教育活動	
(主な担当科目)	
2024年：言語発達障害学Ⅰ～Ⅴ、聴覚障害学Ⅰ・Ⅱ、構音障害学Ⅳ	
2023年：言語聴覚障害学総論、言語発達障害学Ⅴ、構音障害学Ⅰ、言語発達学	

研究活動	
(著書等)	
・知的障害教育における「学びをつなぐ」キャリアデザイナー—本人の「思い」や「願い」を踏まえた「深い学び」の実現に向けて—。共著者 山本和彦・菊池一文・ <u>小川征利</u> 他。ジアース教育新社。2021/12	
(論文等)	
・就学前幼児における聴性(きこえ)困難に関する予備的検討—きこえの困難検出用チェックリストを用いた調査を通して—。共著者 小川征利・堅田明義。コミュニケーション障害学, 36(2)。2019/08	
・きこえに困難を有する児童の認知特性に関する検討。単著。聴覚言語障害, 48(2)。2019/12	
・通常の学級に在籍する児童のきこえ困難と発達障害特性に関する検討：きこえの困難検出用チェックリストを用いた調査から。単著。教育オーディオロジー研究, 15。2021/03	
・幼児における超巢困難の実態に関する調査研究 —「きこえの困難さ検出用チェックリスト」と「子どもの強さと困難さアンケート」の結果から—。共著 久保愛恵・田原敬・小川征利・勝二博亮・原島恒夫。聴覚言語障害, 52(2)。2023/12	
・きこえ（聴性）困難に対する対応の現状と課題 —幼稚園等及び学校職員を対象としたアンケート結果から— 特殊教育学会第56回大会 2018/9	
・きこえに困難を有する児童の認知特性に関する検討 日本臨床発達心理士会第14回全国大会 2018/8	

社会活動	
・2022年4月～ 臨床発達心理士認定運営機構 臨床発達心理士資格更新認定委員（現在）	
・2007年10月～ 日本教育オーディオロジー研究会 理事（現在）	
・2023年4月～2024年3月 令和5年度岐阜県私立大学地方創生推進事業「地域認知症高齢者及び発達障害児に対する岐阜県の言語聴覚士のサービスの向上と連携の構築」	
・2023年6月 国立特別支援教育総合研究所 特別支援教育専門研修 講師	



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

- ・2023年7月 岐阜県小中学校教育研究会養老郡支部 特別支援教育に関する研修 講師
- ・2023年8月 東京都ろう教育研究会音楽科研修会「教育オーディオロジーと音楽科教育」 講師
- ・2023年7月 養老郡教職員夏期研究講座 「特別支援教育に関する研修」 講師
- ・2023年6月 国立特別支援教育総合研究所 特別支援教育専門研修（聴覚障害） 講師
- ・2022年8月 安八町教育委員会夏季研修会 「発達障害のある子どもの理解と支援」 講師
- ・2022年8月 日本教育オーディオロジー研究会 「APD/LiD」 講師
- ・2018年4月～2022年3月 臨床発達心理士会東海支部 理事
- ・2021年10月 愛知県言語聴覚士会研修会 講師
- ・2021年6月 岐阜県総合教育センター研修講座 「構音障害のメカニズムと指導技法」 講師



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY